

報道関係 各位

2014年10月6日

## 難民の故郷の味を、学食で提供。売上の一部は難民支援に！ 好評につき「第2回 Meal for Refugees」を開催 「第9回 UNHCR 難民映画祭」とも連動

難民の故郷の味が明治大学の学食に再び――。

明治大学和泉キャンパスの食堂「和泉の杜」(東京都杉並区)で、難民の故郷の味を伝える「第2回 Meal for Refugees(M4R)」を、10月13日(月)～17日(金)に開催します。期間中、2つの国の料理を提供。日本で暮らす難民支援のため、一食につき20円を寄付します。

Meal for Refugees は、認定NPO法人難民支援協会(JAR)が日本で暮らす難民と共に作ったレシピ本「海を渡った故郷の味」から生まれた社会貢献プロジェクト。

明大での開催は、今年5月下旬～6月中旬に続き2回目となり、昨年、難民映画祭(国連難民高等弁務官駐日事務所主催)にボランティアスタッフとして関わった明大生有志が、難民支援協会の協力を得て実現するものです。今回は、開催期間中に本学も会場となり行われる「第9回難民映画祭」(東京:10月4日・10月11日～19日)と連動することで、より多くの大学生に難民問題に関する啓発活動を行います。

Meal for Refugees 明治大学代表の小川晋平さん(経営学部2年)は「身近な『食』という部分から、日本で暮らす難民について考えるきっかけにしてほしい。継続することに意味があるので、今回限りの活動ではなく、息の長い活動にしていきたい」と話している。



### <第2回 Meal for Refugees>

和泉キャンパス「和泉の杜」 10:30～(数量限定。売切れ次第終了) 400円で提供

**10月13日(月)～15日(水)**

**まろやかチキンカレー (パキスタンの故郷の味)**



**10月16日(木)～17日(金)**

**ナンとレンズ豆のカレー (ネパールの故郷の味)**



<本件に関わるお問い合わせ>

明治大学 広報課 担当:角田(かくだ) ☎03-3296-4330 ✉koho@mics.meiji.ac.jp